

新しい仲間とともに！ 2021年度をスタート！！

高橋統括管理責任者からあいさつがあり、辞令の受けわたしが行われました。利



入所式の看板は先輩利用者が飾り付けをしてくれました。

ワークハウス・わくわく！では、桜の花がさきはじめて4月1日、新人利用者入所式がありました。

ワークハウス・わくわく！ 入所式をしました。

入所式は、頑張りたいと思います。と力強い挨拶がありました。ワークハウス・わくわく！では、今まで働き作業場で働いていた利用者は午後からは人数が少なくなるため、わくわく！作業場にもどりに一緒に働いていました。これからは人数も増えそれぞれの作業場で頑張っていきたいと思えます。

結い だより

第61号
発行
社会福祉法人 結い
〒703-8255
岡山市中区東川原18-1 203
TEL 086-206-7385
FAX 086-206-2801
発行責任者
前田 勝子

地球の反対側の娘と孫に 3年ぶりに会えました！！

喜楽から、テレビ電話スカイプを使って

喜楽でお仕事をされているYさんには、ご主人の仕事の関係で遠くアメリカに住まわれている娘さん家族がいます。今までは、何年かに一度ご家族が帰国されるタイミングに合わせて会うことができていたのですが、新型コロナウィルスが流行し帰国することができないため、ずっと顔を見ることができないでいました。そこで喜楽のパソコンを使い、インターネットを通じて娘さんご家族とテレビ電話（スカイプ）をすることになりました。

当日は、アメリカでは嵐の影響で停電があり危ぶまれましたが、無事インターネットもつながり、3年ぶりに娘さんご家族とまだ会ったことがない2人目のお孫さんの顔をみてお話することができました。



上のお孫さんは7歳になっており、下のお孫さんには初めて顔を

パワーアップフォーラム オンライン研修に参加して

人は自立して生活することで幸せを感じられる

2月19日、公益財団法人ヤマト福祉財団によるパワーアップフォーラムがオンラインにて行われました。ワークハウス・わくわく！喜楽の2事業所では、日ごろは参加できない8人の職員の方々に交代で参加してもらいました。感想をのせたいと思います。

自然栽培。パーティをきいて、いちご農園がやってみたい。」「弁当商品、自分だったらやわらか食を考えてみたい。」

福祉の担い手不足が深刻な中、福祉の分野外からの多様な方々がその担い手として一緒に頑張っている状況はどこも同じであることが報告にも挙がっていた。障害のある方だけではない。」

だれもが働きやすい事業所のあるりかたとは……と思うとともに、通所者 職員という枠を超えた相互理解や助け合い。人と人とのつながりの大切さをという事業所内の風土として培っていくのがカギになると感じた。」



作り手から ひと言

いろいろな干支やひな人形などのちりめん人形を作ってきました。

今年はリビングに、うさぎのひな人形をかざりました。見るとほっとします。

作るのに丸4日かかりました。顔をつくるのがたいへんでした。



ワークハウス・わくわく！メンバーの作品です。
ウサギ雛のかわいいこと♪

結い後援会への新規加入と継続のお願い

私達は、障害を持って生きていかなければならない人々へ、温かい行政と財政支援を要求するべく、今後も努力し続けます。しかし、私達の力だけでは微々たるものです。ぜひ「結い」後援会にご加入いただき、私達の活動を支援してくださいませよう。よろしくお願いいたします。

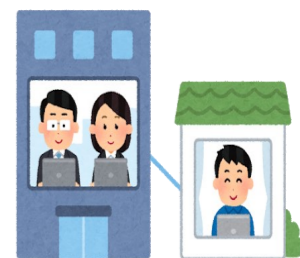
また、2020年度分の会費未納の方につきましては、継続してご協力いただけますように何卒よろしくお願い申し上げます。

<振込先> 郵便振込口座 01360-0-57757
社会福祉法人「結い」後援会
(個人:年1口 千円 団体:年1口 3千円)

ワークハウス・わくわく!

家でも働けます!

在宅就労ははじめました。



2020年は世界的に新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、緊急事態宣言がだされ、ワークハウス・わくわくでも公共交通機関を使って来所することや大勢でいっしょにする作業に不安を感じ、来所日を減らされた方がおられます。でも、仕事はしたいという思いは変わりません。そこで、働き方の選択肢を増やすため、家でもできる仕事を開始しました。

在宅だからこぞできる事

3月より在宅での作業として1名の利用者さんが従事しています。作業内容は、軽作業の売上推移分析です。ワークハウス・わくわく!で行っている洗濯作業、郵送作業、清掃作業の収入や支出ががどんなふうになっているか減っているかを

毎月数字をだしてもらっています。この作業は、一人で行うため集中できる環境が必要で、在宅ワークに適しています。そこで遠方から公共機関を乗り継いで来所してくださっているFさんに提案を行いました。Fさんからは「初めてのことがらげば挑戦してみたい」という前向きなお返事をいただき、実施することになりました。(山崎)

一か月取り組んでみての感想

在宅で仕事をする事でよかった点
時間的に余裕が持てるところが良かった。
大変に感じた点

喜楽

月替わり弁当 やっています!

喜楽では昨年8月から月替わりでお客様に楽しんでいただけている「おうちDINごちそう」と命名し、オードブルや丼ものなど日替わり弁当にはないメニューをご提供し、お客様からのご注文もだんだんと増えてくるようになりました。

天ぷらがメインの和風弁当や、ボリュームたっぷりなローストビーフ丼、季節に合わせたクリスマスオードブル、ひなちらしなど毎月メニューに趣向を凝らし、お客様にお届けしてきました。そして3月にはひなちらし、4月はお花見弁当を

お届けしています!

昨年からの新型コロナウイルスの流行で、例年のような皆で大勢集まってお花見は難しくなっていました。桜は変わらさず満開を迎えました。ぜひご家族で楽しんだり、自分へのご褒美として、喜楽の花見弁当はいかがですか?
また5月以降も、えび天重やうな重など季節に楽しめるメニューを



完売した 花見弁当

企画中です。ぜひとも喜楽の日替わり弁当だけでなく、「おうちDINごちそう」も「ひいき」に、よろしくお願ひ申し上げます。(中元)



3月ひなちらし



「かにコミュニケーションを取ってやってくるかというところが大変でした。」
「これからも続けていきたいと思いま

その他には、

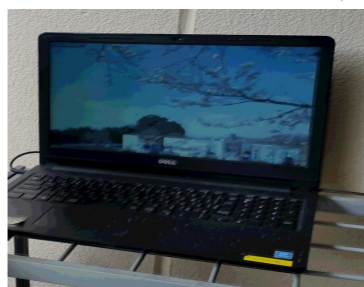
まだまだ不慣れなところも多いですが、徐々に慣れていけたらいいなと思っています。できることなら「



今年は(リモートで) 花見をしました。

4月3日 あたたかな晴天の下ワークハウス・わくわく!：喜楽の合同の恒例の花見をリモートで行いました。
今年の桜の開花は1週間ほど早くとも満開です。例年後楽園の土手に全員が勢ぞろいし花見をするのですが、コロナ禍のもとみんなが集まることはできません。そのため事前に撮ってきた後楽園の桜を映像として流しながら会場を6か所に分け、リモートで花見を行いました。

リモートだけど、画面ではつながっています。みんなの声をききながら喜楽の花見弁当や焼き肉を食べ、ハッピーングもありましたが、楽しい時間をすごすことができました。



PCの中の桜は、後楽園の桜です。

農マル産直市場でも お弁当を販売しています!

岡山市障害福祉課が主催するブラッシュアップ事業を通じて、喜楽では新たなお客さまが増えました。

岡山県内にお店がある(有)アグリ元気岡山様の農マル産直市場岡山店と赤磐市にある農マル園芸あかいわ店に毎日20食の日替り弁当と季節食をお届けさせていた

だいています。お客様からは、これまではバリエーションの少なかったお弁当コーナーのラインナップが増えたこと喜んでいただいています。

今までの直接販売とはちがって、委託販売となるので食品表示にも対応しています。食品表示にも細かなルールがあり、商品を手に取りの際に見る目が変わりおもしろいです。

これを機にさらに前に進めるようお客様に喜ばれるお弁当作りを引き続き取り組んでいきたいと思ひます。(早瀬)

喜楽メンバーで楽しいおかし作り♪ ～きなこ蒸しパン～

喜楽では今年に入り毎月1回、お弁当にも入れられるお菓子作りをはじめました。厨房に入っているお菓子作りが得意なメンバーさんがメニューを考え材料を準備し、他のメンバーにも声をかけ今回で3回目を迎えます。

今回はきなこ蒸しパンを作ってみました。(このきなこ蒸しパンは土曜日のお弁当に入りました。)

参加された人は「たのしかった。」また「やりたい。」と次回を楽しみにしています。(喜楽 職員)

